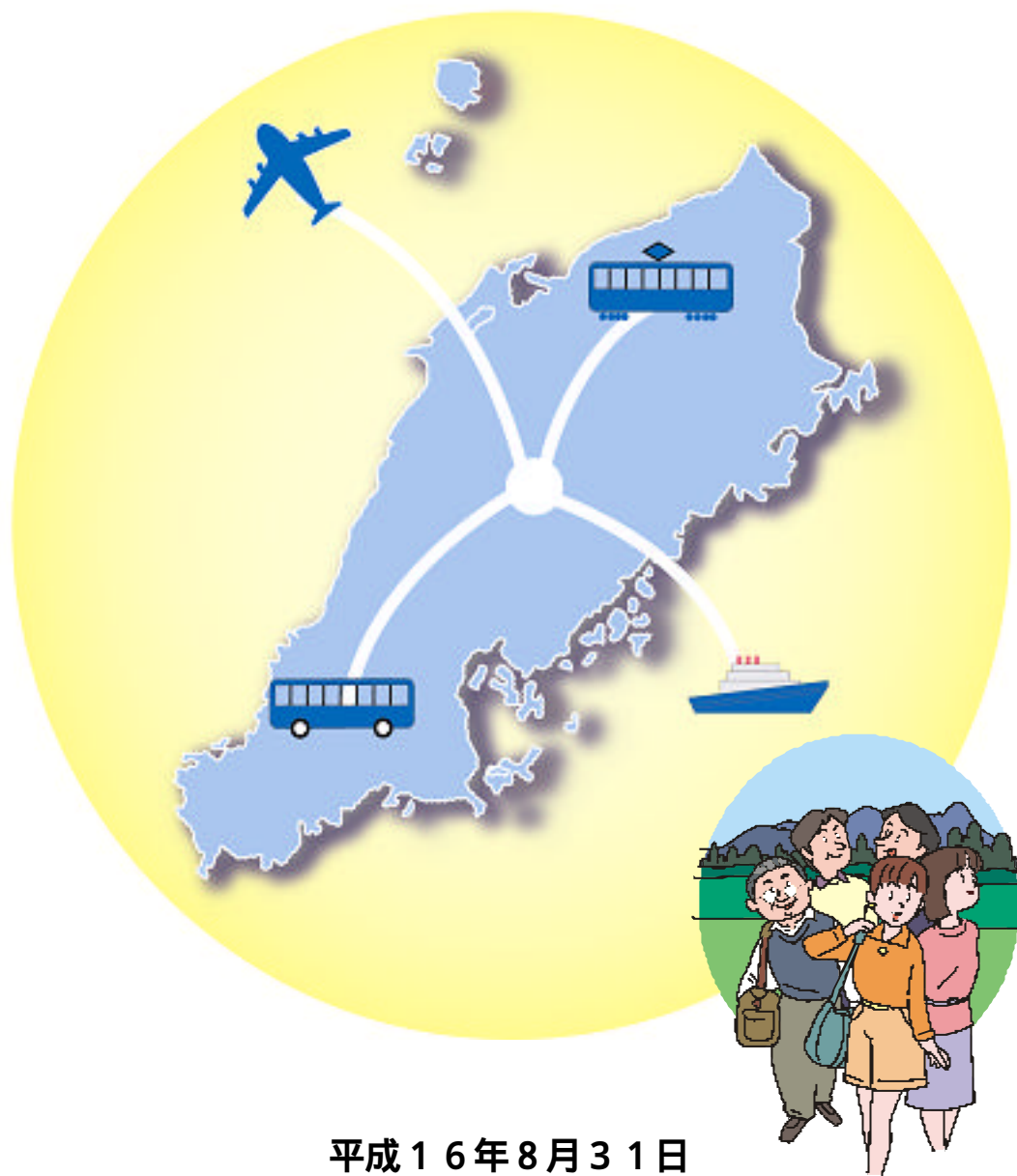


# 21世紀初頭における中国地方の 公共交通サービスと観光振興のあり方について

( 答 申 )



平成16年8月31日  
中国地方交通審議会

**21世紀初頭における中国地方の  
公共交通サービスと観光振興のあり方について**

**( 答 申 )**

**平成16年8月31日  
中国地方交通審議会**

( 事 例 集 )

【場 所】 島根県松江市

【主 体】 しまねユニバーサル・デザイン研究会

【目 的】 バリアフリー度の点検による福祉マップ

【内 容】

松江市内のバリアフリー度を調査しながら、町並みや歴史を紹介する福祉マップ作りに取り組んでいる「しまねユニバーサル・デザイン研究会」(代表：足立正智氏)が8月5日、橋南地区に続いて橋北地区のマップを作成するための現地調査をした。

同研究会は、建築士や会社員、車いす使用者など約60人が年齢、性別、身体状況にかかわらず、住みよいまちづくりを目指して活動。今年1月に、橋南地区を調査した「てくてくマップ」を作成した。

第2弾の橋北地区版は、松江しんじ湖温泉付近や茶町、京町、東本町、殿町などの商店街、城山周辺、新興商業地の学園通りなどを紹介する予定。

3回目の現地調査となったこの日は約40人が参加。松江市役所周辺の宍道湖岸や、京店から内中原などにかけての繁華街を7班に分かれ、店の段差やスロープ、エレベーターの設置状況のほか、介助犬が同伴できるかなど約3時間をかけて調査。

店やサービスの印象なども調査票に書き込んだ。

同会では、あと2回程度の現地調査をして今秋には、新しいマップを作成予定。

足立代表は「障害者だけでなく、観光客や高齢者にも連携して松江の街が歩けるようにしたい」と話している。



平成15年8月6日 山陰中央新報より

21世紀初頭における中国地方の  
公共交通サービスと観光振興のあり方について  
(答申)

中国地方交通審議会  
事務局 :中国運輸局企画振興部企画課

広島県広島市中区上八丁堀 6番 30号  
広島合同庁舎 4号館  
TEL 082 - 228 - 8701  
FAX 082 - 228 - 9412